

時 評	当社グループの長期ビジョン実現に向けた挑戦 ENEOS 山口敦治.....177
-----	---

座談会	サウジアラビアの動向に関する 現状分析および将来見通し（下）178
-----	--

元・帝京平成大学 須藤 繁,
国際開発センター 畑中美樹,
サウジアラビア総合研究所 武藤弘次,
エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢,
上智大学 辻上奈美江

プラスチックリサイクル（MR&CR）の技術と産業化 旭リサーチセンター 府川伊三郎.....191
--

日欧米における PET と PE, PP, PS のメカニカルリサイクル（MR）とケミカルリサイクル（CR）について、技術開発と工業化の動向をまとめた。特に、混合廃プラの熱分解法 CR について技術課題を明確にし、その対策を考察した。

水素ハイブリッド電車「HYBARI」の開発 東日本旅客鉄道 堀尾怜椰.....204

東日本旅客鉄道株式会社では、サステナブルな脱炭素社会の実現に向けて、水素ハイブリッド電車の試験車両「HYBARI（ひばり）」を開発して実証試験に着手した。その開発経緯と概要等について紹介した。

培養肉研究の現状と微細藻類を活用する 新たな培養肉生産システムの可能性 東京女子医科大学 吉田杏美・高橋宏信.....211
--

新たな食料生産システムの構築に向けた取り組みの1つである培養肉研究の現状と、東京女子医科大学先端生命医科学研究所が開発する微細藻類を用いた培養肉生産システムの可能性について紹介した。

異常予知・予知保全技術の現状，導入の障害，今後の展望 アスペンテックジャパン 安井 章.....217
--

国内外問わず，予知保全技術の開発・利用が急速に進んでいる。一方で，停滞しているユーザー，地域は存在する。改めて，その技術導入の現状，抱える問題，今後期待される技術，環境についてフォーカスした。

PETROTECH APR. 2025 VOL.48 NO.4

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiyu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

水素燃料のハードルの現状を考える

..... エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢.....227

水素の技術的側面、環境にやさしい製造方法、効率的な貯蔵技術、およびよりクリーンなエネルギー環境をつくり出すための水素インフラストラクチャーの構築の必要性に焦点を当て、そのハードルについて考えた。

大学におけるカーボンニュートラル化への取り組み（第2回）

国立大学法人宮崎大学—取り組みと地域連携—

..... 宮崎大学 西岡賢祐.....234

宮崎大学では、キャンパス内に 3.8 MW ソーラーカーポートを設置し、大学の使用電力量の約 18 % を供給している。2024 年 4 月には GX 研究センターを新設し、カーボンニュートラルに貢献する技術開発を進めている。

目次裏統計 世界の石油精製設備推移 目次裏

おすすめの一冊 脇 祐三 著

『グローバルサウスの時代—多重化する国際政治—』

..... 元・帝京平成大学 須藤 繁.....190

在外研究 MAP Fraunhofer Institute for Solar Energy System (Fh-ISE)

..... 産業技術総合研究所 西 政康.....208

私事白書 手づくり料理 出光興産 船越尚樹.....210

讃嘆石油史！ アルフレッド・アルバレズ 沙外白雲.....216

エネルギー知ってるはず!? (123) 再生可能エネルギー熱利用226

最近始めたこと お気に入り登録, ダイエット233

JPIJS だより 広島大会若手研究者・技術者による

インターナショナルセッション開催報告

..... 奈良先端科学技術大学院大学 高山大鑑.....239

学会の窓240

会告巻末